

プレスリリース【2023年1月25日】

那須地域定住自立圏地域公共交通活性化協議会の開催について

那須地域定住自立圏を構成する那須塩原市、大田原市、那須町及び那珂川町では、那須地域内の交流の活性化を図ることを目的に、共同で公共交通計画を作成し、那須地域で運行する路線バス等の利便性向上に向けた各種広域連携の取組を実施しています。

この度、現在の計画が令和4年度末に計画期間満了となることから、令和5年度から令和9年度までの5年間を対象とした第2次計画を策定するため、那須地域4市町の市町長や関係機関で構成する那須地域定住自立圏地域公共交通活性化協議会を次のとおり開催いたします。

【開催内容】

件名：令和4年度第2回那須地域定住自立圏地域公共交通活性化協議会

日時：令和5（2023）年1月26日（木） 午前10時から

会場：トコトコ大田原 3F 市民交流センター 視聴覚室（大田原市中央1-3-15）

出席予定者：那須塩原市 渡辺市長、大田原市 相馬市長、那須町 高内副町長、那珂川町 福島町長、各市町自治会の代表者、国・県の関係職員、交通事業者の代表者 等

予定議題：第2次那須地域定住自立圏地域公共交通計画の策定について ほか

【第2次計画の概要】

計画名称：第2次那須地域定住自立圏地域公共交通計画

計画期間：令和5年度から令和9年度まで（5年間）

主な計画事業：

◆行政界におけるコミュニティバスの相互運行、共同運行

ゆーバス「黒磯線」と大田原市営バス「金田方面循環線」や、ゆーバス「黒磯線」と那須町民バス「追分・黒磯駅線」を対象に、利便性と運行効率の向上に向け、運行ダイヤの共同作成や、相互運行等の実現を検討していきます。

◆交通系ICカードの共同導入

那須地域の市町営バス等におけるコロナ禍での「新しい生活様式」への対応に向け、交通系ICカード等のキャッシュレス決済の共同導入について検討を行います。

◆GTF Sデータを活用した公共交通情報の充実

GTF Sデータ（標準的なバス情報フォーマット）を活用した取組を推進します。GTF Sデータは、地域内における交通情報の一元化を図り、「検索した経路の運賃を一括で決済する」などへ発展させることも可能であることから、「定住と交流の促進」に向け、「MaaS（マース）」の実現に向けた検討も進めます。

■本件に関するお問い合わせ先

団体名（所属）：市民生活部生活課（那須地域定住自立圏地域公共交通活性化協議会事務局）

TEL：0287-62-7126